

【放課後等デイサービス】事業所における自己評価結果（公表）

公表 2022年2月1日

事業所名 発達支援ユニコーン

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	* 国の設備基準である児童1人当たりの床面積 2.47 m ² 以上で規定基準の広さ以上を用意し、集団活動が行え職員の目の行き届く空間になっています。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	* 専門職多数在籍し、経験と専門性を備えたスタッフを配置しています。
	③	事業所の整備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	2	* 建物の構造上、完全なバリアフリー化は難しいのが現状です。階段には手すりを設置しています。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	* PDCAサイクルを心がけ、毎日職員ミーティングをしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	* 放課後等デイサービス利用者様の保護者向け評価表による評価と公表を実施し、意向を把握して改善に努めてまいります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	3	* インターネット上に評価と公表を実施する予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	3	* 現在は利用者様と事業所内の評価のみとなっていますが、今後の検討課題としていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	* 外部研修に参加をしたり、事業所内研修や顧問の新潟大学 長澤正樹 教授と定期的に事例検討会を行い、支援の質を高めるよう努めています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	* 利用に際しての見学・保護者面談を行いニーズを把握したり、利用者様の行動観察をし、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3	0	* 外部で受けた発達検査（WISCなど）の結果を取り入れています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	* 日々、事例検討会を行い職員で相談しながら共有して立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2	0	* 利用者様の個別の課題やその時の人数に応じて工夫をしたり、季節の活動などを取り入れ固定化しないプログラムを工夫しています。また内容は発達に応じて変化させています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	0	* 利用時間を考えた活動を設定したり、目的を決め計画を立てて支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	* 利用者様の個別の課題や集団の必要性を踏まえて個別支援計画を作成しています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	* 毎朝、昼に職員ミーティングを行い、支援の内容や役割分担を確認しています。	

適切な支援の提供	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	3	* 退勤時間がそれぞれ違うので、次の日の朝に前日の振替を行いながら共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	* 毎日支援記録を残し、事例検討会や次回のステップアップ、改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	* 概ね6か月に1度、支援計画の見直しの会議や保護者面談を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	7	1	0	* 基本活動の場面を設定した支援内容に取り組んでいます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	* 児童発達支援管理責任者や専門職など適任者が出席しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	0	0	* 保護者を通して学校の月の行事予定・下校時刻予定表を提出してもらっています。また、学校主催の連携会議には必ず出席させていただいています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	2	0	* 現在医療ケアが必要な利用者様はいませんが、職員は障害や病気への理解に努め必要となれば主治医等と連携を図ります
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1	0	* 同事業所内の児童発達支援を卒園した利用者様は情報共有がされていますが、その他の利用者様は必要に応じて、随時情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2	0	* 移行する時は、移行先の事業所と支援会議を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	0	* 発達障害者支援センターなどが企画する研修に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	4	* コロナ禍のため、事業所外との関わりは控えています。
保護者との連携	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	1	* 要請があれば参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	* 送迎の際にお声掛けさせていただいたり、連絡帳で伝えるようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1	1	* 手紙でお知らせしましたが、12/12にペアトレ教室をZOOMで開催させていただきました。 * 保護者様から相談があった時は、随時相談支援を行っています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	* 契約時に丁寧な説明を心がけています。支援の内容については、保護者様、利用者様に個別支援計画の説明をさせていただいています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	* 相談希望の方には、随時面談をしています。 また、月1回新潟青陵大学から先生をお招きして必要に応じて家族支援の面談をさせていただいております。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	3	*保護者会、講演会等は新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら検討していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	*苦情受付は、管理者に報告・相談の上、迅速かつ適切に対応するよう努めています。また、事業所内で共有をしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4	2	*インターネット上に活動等掲載していきたいと検討しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	*十分気を付けて扱っておりますが、今後も関係者以外には決して漏れることのないよう細心の注意を払っていきます。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1	0	*わかりやすい伝達方法を工夫したり、伝わる方法を利用者様や保護者様に合わせるようにしています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	2	*コロナ禍のため、事業所外との関わりは控えています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	*緊急時のマニュアルを周知していただく方法を検討していきたいと思えます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	*毎月訓練を行っています。参加した利用者様には連絡帳でお知らせしていましたが、今後は、皆様に周知していただく方法を検討しています。 *消防署から講師を招き普通救命講習も実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1	1	*虐待防止委員会を立ち上げ、毎月1回委員会を開く予定です。 *外部研修に参加し内部研修も行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	1	*現在対象の生徒はいません。 *身体拘束に関しては、利用者様の生命や身体を保護するために必要性がある場合は、保護者様に十分説明をして、計画に記載するようにします。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	2	食事提供はしていませんが、契約時にアレルギー調査票を記入してもらっています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	1	*ヒヤリハット報告書を作成し、安全対策委員会で職員に共有し改善に努めています。